

地域福祉分科会

子どもの一時預かり保育

(概要) 私立保育所運営費補助の「一時預かり事業補助」について、3,311万8千円の予算が計上されました。

一時預かり事業を行う私立保育所などに対し、

補助金を交付することにより、一時預かり事業の実施の促進を図り、保護者の傷病などによる一時的な保育を提供し、保護者の育児による負担を軽減することを目的とするものです。

Q. 今後の一時預かりについて、現在、私立保育園では、一時預かりを行っているのは4園だけであるが十分か。他の保育園にも拡大していくことを考えているのか。

また、公立では神戸保育所と河曲保育所で一時預かりを行っているが、今後はどのように考えているのか。



A. 私立保育園での一時預かりの拡大については多くの意見をいただいたので、今後、私立保育園の現状を調査しながら、どのような方向性で事業に取り組んでいくかを検討します。

また、公立保育所については、西条保育所を建て替える計画がありますので、そこで一時預かりを考えていきます。

産業建設分科会

(仮称)鈴鹿PAスマートIC周辺の土地活用

(概要) 平成30年度に西部地域を横断する新名神高速道路の三重区間が開通し、併せて(仮称)鈴鹿PAスマートICが整備される本市の西部地域は、産業用地として企業から注目されています。

そこで、(仮称)鈴鹿PA周辺の土地活用につ

いて、地域が主体となってまちづくりを進めるため、地権者で組織された土地地区画整理組合を立ち上げ、民間活力を利用した産業基盤の形成を実現し、企業誘致につなげるものです。

Q. (仮称)鈴鹿PAスマートIC周辺土地地区画整理組合の設立に向けた取り組みは。



A. 平成29年3月4日に、(仮称)鈴鹿PAスマートIC周辺土地地区画整理組合設立準備会が設立されました。土地地区画整理組合が事業認可を受けるまでは、市もかわり、測量、環境影響評価などの経費負担を行います。

なお、造成工事などの施工については、土地地区画整理組合が設立されてから組合によって行われる予定です。